

## 児童虐待の未然防止と早期発見に向けた情報共有等に関する協定について

### 1 締結理由

警視庁武蔵野警察署と市は、これまで児童福祉法第 25 条の 2 に基づく「要保護児童対策地域協議会」等を通じて、児童虐待に関する連携を図ってきたが、協定を締結することにより、更なる児童虐待の未然防止と早期発見を図るため。

### 2 締結先

警視庁武蔵野警察署

### 3 協定締結

日 時：平成 31 年 2 月 18 日（月） 16 時 30 分から

場 所：市役所 8 階 813 会議室

締結者：武蔵野市長、警視庁武蔵野警察署長

### 4 協定の内容

- ① 児童虐待事案に的確に対応するため、相互に保有する情報を共有し、児童の安全確保に努める。
- ② 相互に共有した情報については、確実に記録し、管理するとともに、保秘の徹底に努める。

### 5 効 果

今まで以上に市と警察の連携が緊密になり、警察から情報を得ることで、市では確認できない養育困難な家庭の情報を得ることができる。また、必要な情報の共有を行うことは、過去を含めた対象児童の取扱状況等において児童虐待の緊急性の有無を的確に判断するために必要な情報量を増やすことを可能とし、児童の安全確認及び安全確保をより確実に実施し、児童虐待の未然防止及び早期発見に資することが期待できる。